

後発品の苦情情報収集へ

都薬「無菌調製」でモデル事業

東京都の後発品の数量は、2012年9月現在で25・3%で、全国平均28・7%から3・4ポイント低く、都道府県別では下から4番目という状況にある。

先に、日本薬剤師会主催の社会保険指導者研修会では、厚生労働省担当者から直接的に数値の引き上げに向け一層の努力が求められた経緯もあり、今回、安定供給の面から、使用促進を阻む要因を洗い上げる予定。具体的には、苦情を申し立てる「後発品の名称」と「製造販売事業者名」などのような問題があったか具体的に回答を求め、注射剤無菌調製手技習得のためのモデル事業は、薬業連携の一環として文京区と三鷹市の2地区薬剤師会と三鷹市の2地区薬剤師会が実施する。それぞれ東京

東京の薬剤師会は、後発品の使用促進に向けた環境整備を図るため、現場での具体的な問題点を洗い上げることを目的に、会員に情報提供を求めている。注文しなくてもなかなか後発品が入手できないといった流通問題など、会員から「後発品の安定供給に関する苦情」という形で、情報を収集する。12日の定例記者会見で明らかにした。今年度から大病院の所在地である2地区薬剤師会と、注射剤無菌調製手技取得を目的としたモデル事業を行う。

東京の薬剤師会は、後発品の数量は、2012年9月現在で25・3%で、全国平均28・7%から3・4ポイント低く、都道府県別では下から4番目という状況にある。

先に、日本薬剤師会主催の社会保険指導者研修会では、厚生労働省担当者から直接的に数値の引き上げに向け一層の努力が求められた経緯もあり、今回、安定供給の面から、使用促進を阻む要因を洗い上げる予定。具体的には、苦情を申し立てる「後発品の名称」と「製造販売事業者名」などのような問題があったか具体的に回答を求め、注射剤無菌調製手技習得のためのモデル事業は、薬業連携の一環として文京区と三鷹市の2地区薬剤師会と三鷹市の2地区薬剤師会が実施する。それぞれ東京

薬乱防止対策を強化へ

京都府 6月に相談センター開設

京都府は、6月に薬物乱用防止ワンストップ相談センター開設を目指し準備を進めている。薬物依存者やその家族からの相談に対してワンストップで対応することを目的としたもの。センターの活動を支援する医療、福祉、法律、就労支援関係機関とのネットワークを構築し、スーパードバ

京都府健康福祉部業務課は、2011年に3年計画で「薬物アクションプラン」をスタートさせた。これまでの2年間に、一般府民対策として、きょうと薬物乱用防止行動府民会議・

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動、大学対策として府薬物乱用防止指導員・学生啓発リーダーの育成などの事業を推進してきた。

12年度には、高校での対策として、薬物乱用防止教室に係わる講師の養成や、講義内容および教材モデルを作成。最終年度となる今年度には、中学校での薬物

次期医療計画

日薬が策定状況調査

日本薬剤師会はこのほど、都道府県ごとに策定が進められている次期医療計画について、その策定状況に関する調査報告書をまとめた。1月時点で回答があった46都道府県薬剤師会の状況をまとめた。

医療計画策定に関する協議会等の構成委員総数は平均20人(最大45人、最小7人)で、医務主任課や福祉主任課などを中心に複数の主幹課が運営していた。協議会等のメンバーとして、

5疾病・5事業や在宅医療のほかに、独自の疾病対策等を策定しているのは18道府県で、「疾病が11都道府県平均2・5疾病」「事業が12都道府県平均3・6事業」だった。具体的に

は感染症対策(結核対策)、歯科医療対策、慢性閉塞性肺疾患(COPD)対策など多岐にわたる。事業についても歯科保健事業、障害児医療のほかに、患者への投与と服薬指導ほか、などがあ

り、薬剤師会・薬剤師が災害医療で期待されていることがうかがえた。

また、在宅医療に関して

短信

◇日本学術会議「臨床医学委員会感覚器分科会は市民公開講座「加齢による耳と目の病変と治療最前線」を5月18日午後3時から、札幌市のロイヤル札幌が開

フィンランドでは電子処方箋が普及し、全薬局がそのシステムに接続している。このほど徳島文理大学薬学部で開かれた医薬連携情報共有研究会で講演した、富士通ヘルスケア・文教システム事業本部兼富士通総研経済研究所の中野直樹氏は、フィンランドの医療情報システムの特徴を解説。病院・診療所、薬局、患者が医療情報を共有化するシステムが今後、EU圏内に拡大される動きがあると語った。

フィンランドの電子処方箋システムは、2010年5月から稼働した。12年4月には国内の850薬局全てがこのシステムに接続するよう義務化。システム使用時のイ

ンセンティブとして、病院・診療所側が電子処方箋を発行するたびに約25円、薬局側が調剤情報をフィードバックするたびに約4円を得られる仕組みを設けた。

開始以降、2次曲線的に利用率が高まり、電子処方箋は普及した。中野氏は「接続が義務であり、なわかつ使うとインセンティブがある」と語った。

電子処方箋は、患者から対面で提示された社会保険番号カード(KE LAカード)での認証を経て、安全なインターネット回線を通じてデータセンターにある電子ファイル「KanTa」の

目玉機能の一つとして構築した。当時、既に国内の病院・診療所570施設がほぼ完全に電子カルテが導入されていた。各施設の電子カルテ上の情報は各地域のデータセンターにアップロードされ、診

電子処方箋 北欧で普及 EU圏内拡大は実証段階に

患者による自己管理支援サービスとして、受診時刻や受診予定、薬の受け取りなどをSNSやメール、自動音声案内で知らせる機能も盛り込まれる計画だ。

さらに、このような情報連携をEU圏内に拡大する実証プロジェクト「eSOS」が始まっている。

患者の病歴やアレルギー情報、副作用情報、手術歴などファミリー情報の共有化を目指すほか、国を横断して電子処方箋と調剤情報のフィードバックを実現させる取り組みがフィンランドの担当で進行中だ。「今年から電子処方箋のシステムが実証段階に入る」と中野氏は語った。

れたのかなどの情報を、薬局側から病院・診療所の医師にフィードバックする仕組みなども設けている。

電子処方箋は、フィンランドの社会保険庁が07年に整備した国家全体の集中管理型医療情報アーカイブ「KanTa」の

れ、各施設が保有する診療情報を社会保険庁のデータセンターに集

今後は、患者がこのシステムを通じて、自身の受診歴、診療記録、病歴、検査歴、X線画像などの情報をネット上で閲覧できる仕組みが本格的に導入される見通し。また、

ロケット事業費400万円としては、▽全般的▽がん▽脳卒中▽急性心筋梗塞▽糖尿病▽精神疾患▽その他疾患▽救急医療▽へき地医療▽産前産後医療▽小児医療▽災害医療▽在宅医療▽医療分業▽保健衛生―ほか多岐にわたる。

災害医療では薬局や薬剤師(会)を記載しているケースが多かった。▽災害時の医療体制組織の中で「一薬剤師(会)の位置づけの明確化▽行政と薬剤師会が医療救護協定を締結する▽災害医療の体制・応援派遣で薬剤師会とも連携を図り、被災地における医薬品の仕分け、調剤・患者への投与と服薬指導ほか―などがあ

り、薬剤師会・薬剤師が災害医療で期待されていることがうかがえた。

また、在宅医療に関して



富中野 通士

富中野 通士

富中野 通士

改訂版 一般用医薬品 添付文書記載要領ガイドブック

10年ぶりの全面改訂版!

◆平成23年10月発出通知「一般用医薬品使用上の注意記載要領」、「一般用医薬品添付文書記載要領」にともない、前版の内容を全面的に見直した改訂版。

◆新しい記載要領で求められる事項についてくわしく解説するとともに、具体的な記載例を掲載。

◆関係法令・通知等も豊富に掲載しているので、手引書・解説書としてばかりでなく、資料集としても活用できる一冊。

薬事日報社 書籍のご注文は、オンラインショップ(<http://yakuji-shop.jp/>)または、書籍注文FAX03-3866-8408まで

B5判 873頁 定価 8,400円(税込)